

Dr.わーだーの養生記

vol.23

「賢者は歴史に学ぶ」

こちいいん

心血医院

院長 和田 豊郁



愚者は経験に学び賢者は歴史に学ぶと言われて
います。いちいち経験して失敗しては命がい
くつあっても足りません。感染症について歴史は何を
語っているでしょう?聖徳太子は勺を持っています。
平安貴族は扇を持っています。高貴な人は御簾の
向こう側です。『近う寄れ』と言われるまでは離れた
ところにいるのが当たり前。木をつなぎ合わせて舟を
作る技術があるのに、障子や欄間で冬でも風通し
の良い住まい。昭和の時代までは食事のときに話を
するのは禁止。御膳、定食、丼、麺、弁当といった個
別食。ジャッキーチェンの映画では食べているところ
に人が入ってきたらあわてて後を向いて食べていま
した。平安時代には、カゼは多くの病気の原因とな
ると知られていたようです。その昔、今と同じような感
染症が流行した時、人と近いところで面と向かって
食事中にも大声で会話をする人たちがいなくなり、
離れて座り、口を隠し、食事中には話をせず、風通し
を良くしていた人たちが生き残ったのかも。

■ 心血医院

久留米市日吉町14-68 / TEL.0942-65-5129

診療時間:〈月~土〉9:00~12:00、〈月・火・木金〉19:00~22:00

休診日:日祭・盆・年末年始